

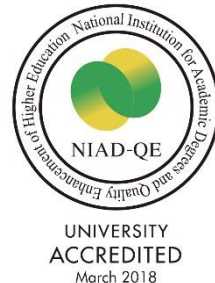


「大学評価基準を満たしている」との評価を受けました

本学は、平成29年度に大学改革支援・学位授与機構による認証評価を受審し、大学全体として「大学評価基準を満たしている」との評価を受けました。

これは、沖縄県唯一の総合大学として地域社会と連携し、豊かな未来社会の実現のためにさまざまな取組を実施してきた成果だと受け止めております。

今後とも学生及び保護者の方々をはじめとする関係者の期待にお応えできるよう、さらなる教育研究の質の向上に取り組んで参ります。



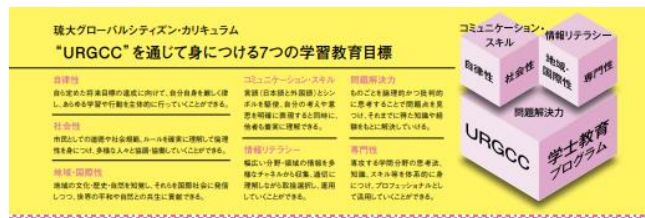
☆優れていると評価された本学の教育研究活動☆

卒業認定に際して、修得される単位の認定の一環として学習の総まとめとなる卒業論文、卒業研究等に対する評価を、それぞれの**学士教育プログラムの分野の特性に応じたルーブリックを規定し**、一部のプログラムを除いて評価基準の適用によって公正性を担保して実施し、その結果を講評として学生と共有している。そのような形式をとらない場合でも、同等の方法によって実施あるいは実施を決定している。

[詳しくはこちらをクリック](#)

URGCC（琉大グローバルシティズン・カリキュラム）の7つの学習教育目標に対する学習到達度の評価基準を観点ごとに分け、それぞれに到達すべき段階を具体的な指標で記述し、尺度で示した全学版ルーブリックを策定するとともに、学士教育プログラムごとに学位授与の方針と教育課程編成・実施の方針の対応関係を示したカリキュラムマップを作成し、整合性・一貫性を確認している。

[詳しくはこちらをクリック](#)



平成25年度に採択された文部科学省のCOC（地（知）の拠点整備事業）、平成27年度に採択されたCOC+事業を通じて地域定着・還元型の教育・研究・社会貢献事業を実施するとともに、平成26年度に採択された「**うりずんプロジェクト～「沖縄型」インターンシップの展開～**」を通じて多くの学生に、県内企業でのインターンシップを提供し、さらに、同省の支援終了後も沖縄総合事務局の支援を受けることによってインターンシップ機会の提供を継続し、学生に多面的な職業体験を得させている。

[詳しくはこちらをクリック](#)

独自の修学支援制度として、学業成績優秀者に対する授業料免除、学術研究優秀者に対する授業料免除、琉球大学学生援護会による学生に対する奨学等事業、琉球大学後援財団による経済的支援等を行うなど、多彩で手厚い学生の経済的支援を行っている。

[他にも沢山の学生支援制度があるよ！](#)

[詳しくはこちらをクリック](#) [\(学内専用\)](#)

医学部医学科において、平成24年度に「グローバルな医学教育認証に対応した診療参加型臨床実習の充実「グローバル&ローカル対応琉大ポリクリ方式）」が文部科学省の「基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成事業」に採択され、新たな診療参加型臨床実習モデル（ポリクリ琉大方式）を構築している。

[詳しくはこちらをクリック](#)



●グローバル教育支援機構に**入試データの分析等を担う専門性の高いUEA（University Education Administrator）を配置**することにより、教育支援機能の高度化を進めている。

[琉大の入試情報についてはこちら](#)

●全学的な教育活動に関する自己点検・評価において、大学機関別認証評価の基準を活用するとともに、**部局単位の外部評価を実施**している。

[琉大の自己点検情報についてはこちら](#)

機関別認証評価とは？

- 大学は7年以内ごとに、文部科学大臣の認証を受けた認証評価機関による評価を受けることになっている（学校教育法第109条第2項）。
- 大学機関別認証評価の目的（※大学改革支援・学位授与機構の説明会資料より引用）
 - 認証評価機関が定める大学評価基準に基づいて、大学を定期的に評価することにより、教育研究活動等の質を保证する。
 - 評価結果を大学にフィードバックすることにより、教育研究活動等の改善に役立てる。
 - 大学の教育研究活動等の状況を社会に分かりやすく示す。
- 認証評価を受けることで、公的資金が投入されていることに対する社会への説明責任を果たし、大学の質保証を通じて、消費者（学生）保護を図ることになる。